



My ボランティアサークル交流会

西村山
地区



1月22日(日)に、寒河江市ハートフルセンターを会場に、MYボランティアサークル交流会【西村山地区】を開催しました。大江町ボランティアサークル「夢懂布(ポケット)」4名に参加いただきました。

サークル交流は、それぞれの地域で活動しているボランティアサークルのメンバーが、お互いの活動の目的や具体的な取り組みなどについて情報交換を行い、今後の活動への意欲の喚起や活動の活性化を図ることがねらいです。また、他市町のボランティア仲間とつながり、困ったときに助け合えるような関係づくりを築くことがもうひとつのねらいです。

工作プログラム体験～自然の宝で作ってみよう！！～



何ができるか
自分でも謎…

担当者も一緒に
夢中…

ステージ上には、どんぐり、まつぼっくり、木の枝、ビーズ、毛糸…様々なものが置いてあります。「材料も、何を作るかも自由！！思いのままに作ってみよう！！」

「夢懂布」メンバーは、それぞれ材料を手に取り、創作開始！！最初は、迷いながらでしたが、どんどん夢中になり、時間はあっという間に過ぎていきました。

グループワーク～自分たちはどんなボランティアをしたい？～



どんなボランティアができるか考えた後、他市町の実践紹介を聞きました。すると、地域の人と触れ合いのある活動や町のイベントで自分たちのブースを開きたいなど、アイデアがさらに広がり、今後の活動に期待を膨らませました。

実技講座～バルーンアート中級編！！～



次は、バルーンアート講座の開催です。今回は、バルーンで“アンパンマン”を作りました。実は、数年前に「夢懂布」の先輩たちも挑戦したことがあり、地域の保育施設へプレゼントしたのでした。そんなつながりに触れつつ、自分たちも挑戦です！！バルーンのこすれる音に少しドキドキしながら、1回作ってしまえばお手の物。2回目はあっという間に完成させました！！

完成させたバルーンの“アンパンマン”の行方は…

子供たちにプレゼント～磨いたスキルを活かす実践の場～

自分たちが作ったアンパンマンのバルーンは、1階の「ゆめハート寒河江」に遊びに来ていた子供たちへプレゼントすることにしました。

いざ、初対面の小さな子供たちを前にすると、一気に緊張感が増し、戸惑う4人…。でも、アンパンマンを手渡ししていくうちに、子供たちが寄ってくるようになり、最後には、“ありがとう”のハイタッチを交わすほどに和らぎました。



どうぞ～。(ドキドキ…)



つけてあげるね～😊



ありがとう♡ハイタッチ!

参加者の声

- 誰かを笑顔にするには、その人自身の気持ちになることが大切だと分かった。ボランティアをする上で、「考える」。考えたことを実行する。この2つをこれから活動に生かしていきたい。
- 今回は「夢憧布」だけだったが、次回こそは他のサークルとの交流をしてみたい。小さな子供とも少しの時間だけれど触れ合えてよかった。今日考えた、これからのボランティアの内容も踏まえて、来年も頑張りたい。
- 今回参加して楽しく学べたり活動ができたりとても面白かった。次もあったら積極的に参加したい。
- たくさんの人を笑顔にすることはとてもいいことだと分かった。いろんなイベントに参加してたくさんの人を笑顔にしたい。

北村山地区



2月5日(日)に、大石田町町民交流センター虹のプラザを会場に、MYボランティアサークル交流会【北村山地区】を開催しました。大石田町ボランティアサークル「二十四孝PARTⅡ」3名に参加いただきました。北村山地区は、村山教育事務所主催の読育推進連携講座と組み合わせて、1日のプログラムで開催しました。

午前の部は、工作プログラム体験、グループワーク、実技講座に取り組みました。午後の部は、読育推進連携講座に参加している親子へのサポートボランティアを行いました。

左の写真は、実際に自分たちで作成したバルーンアートです。4月の総会に、バルーンアートの実技講座を受けていたので、バルーンの扱いには慣れたもの。アンパンマンだけでなく、2本のバルーンを組み合わせた剣を作るまでに上達しました。

工作プログラム体験～自然の宝で作ってみよう!!～

工作プログラム体験では、それぞれの発想とデザインの高さに驚きでした。創作するまでの構想を練る時間が長かったのですが、その後の製作時間はあっという間でした。しかも、三者三様の作品が完成しました。この作品があとで活躍することに…。



どうしようかな…



デザインは決まったからね!!



組み合わせのセンス抜群!!



やっぱり大人も夢中です!!



完成しました!!

グループワーク～自分たちはどんなボランティアをしたい？～



自分たちがやってみたいボランティアを考え、その後、他市町サークルの活動を紹介しました。最初は、自分たちだけの活動として考えていましたが、他市町の取り組みを聞いて、地域の人巻き込んで活動をしたい、他のサークルと一緒に活動してみたいなど、いろいろな人との交流のある活動がしたいという意見が出されました。様々な人とのかかわりの中でより良い活動をしたいというメンバーの思いから、今後の活動が楽しみになりました。

実技講座～バルーンアート中級編！！～



大人も挑戦！！



読育連携講座で実践！！～参加している親子のサポート！！～



読育推進連携講座では、午前の部で取り組んだ工作プログラムを行います。そのための見本として、午前中に作った3人の作品も飾りました。レイアウトは、3人にお任せ！！さらに、彼女たちには、もうひとつ任務がありました。それは、開会の時、「冬！！」という合図に続いて「ブラボー！！」と元気よく応えることでした。本番では、参加者の驚くほど元気な「ブラボー！！」が響き渡り、その後、子供たちの「ブラボー！！」もあちらこちらで聞くことができました。

それでは、読育推進連携講座スタート！！「二十四孝PART II」の活躍の様子をご覧ください。



ようこそ！！



冬！！



ブラボー！！



読み聞かせを一緒に真剣に聞いています。



「ブラボー！！」の合言葉でピンゴを知らせます！！



午前中の講座を生かして子供たちをサポートします！！



午前中に作ったバルーンをお土産に。「何がいいかな？」

参加者の声

- 最初は どう接したらいいか迷ったけれど、楽しく活動することができた。また、他のサークルがどうしているのかを知ることができて、自分たちももっと良くなるように頑張っていこうと思った。
- 子供はいろいろなアイデアを持っているし、とても自由に接していて面白かった。子供たちだけでなく保護者の方ともコミュニケーションを取るのとても難しかったが、良い体験だった。
- 実際に工作を体験してみて、子供たちの発想力に驚いた。みんなもとても楽しんでくれているように見えたし、私もすごく楽しかった。次の機会があったらまた参加したい。

今後も、みんなでMYボランティアのWAを広げていきましょう！！